

全ての教員が研究授業を参観することは難しいため、ICT部会と連携し、研究授業の校内ライブ中継を行いました。各学年の教室の前に配置した電子黒板に、授業の様子を映し出すことで、自分の学年のフロアから離れなくても参観できる環境を作りました。また、撮影した授業の動画は、校内サーバー等に保存し、参観できなかった教員が閲覧できるようにしました。



撮影の準備をする様子



ライブ中継で参観し、協議する様子



公開学級での参観とは違い、児童の様子や授業の工夫点などライブ中継を見ながら、その場で協議でき、学びが深まりました。



授業の様子をライブ中継で見ることができるので、教室が密になることなく、多くの教員が授業を参観することができました。また、公開授業の学級を途中で離れても、その後の授業や児童の様子を見ることができました。参観できなかった教員も後で動画を見ることで、授業や児童の様子を把握することができました。そのため、放課後の授業研究会では、成果と課題の検証や協議の時間が充実したものになり、有意義な校内研究会になりました。

(D中学校 校内研究主任)